

在学生保護者のための 工学部オープンキャンパス

2023



4年ぶりに現地開催!九大工学部生が学ぶキャンパスを実際に体感できます!

【日時】

2023年11月4日(土)

九大祭・九州大学アカデミックフェスティバルと同日

※下記のウェブサイトからの事前申込が必要です。

【場所】

伊都キャンパスウエストゾーン
西講義棟第1・第2講義室

【スケジュール】 ※都合により変更になる場合がありますので予めご了承ください

▶13:00~ 受付(受付場所:西講義棟前テント)

▶13:30~14:40 全体説明会(現地およびオンラインでの参加が可能)

(第1部)約40分

① 工学部、工学府の紹介(山本工学部(府)長)

② システム情報科学府の紹介(村田システム情報科学府長)

③ 工学部の最近の教育活動の状況や卒業生(修了生)の就職状況等(田中(将)工学副研究院長)

(第2部)約30分

修士課程学生による研究に関する話(2名、各15分)

▶15:00~16:30(現地のみ)

学科別施設見学ツアー及び懇談会(90分)



九州大学工学部長
大学院工学府長
山本 元司



九州大学大学院
システム情報科学府長
村田 純一



参加お申込みは:webサイトから

工学部ホームページ

<https://www.eng.kyushu-u.ac.jp/>



主催:九州大学工学部

【お問い合わせ先】工学部等教務課教務係 E-mail : oc.eng@jimu.kyushu-u.ac.jp

※参加希望者が多数の場合には、お申し込みを締め切らせていただきます。予めご了承ください。

※申込後にやむを得ず参加をキャンセルされる場合は、お手数ですが【お問い合わせ先】までご連絡ください。



九州大学
KYUSHU UNIVERSITY



～100年の歴史と伝統、そして新キャンパスから未来へ～

1911年(明治44年)に創立された九州帝国大学工科大学が、工学部の起源です。100年の歴史と伝統を有する工学部は、戦前、戦後を通して、鉄道・土木・通信などの交通通信分野や鉱山・製鉄・造船・航空・機械製作・化学・繊維などの日本の礎となる基盤産業に多数の人材を輩出し、日本の発展を支えてきました。

1911年の発足以降、工学部は長きに渡って箱崎キャンパス(福岡市東区)に教育研究施設を置いてきましたが、大学のキャンパス移転構想の第一陣として2005年

(平成17年)10月から伊都キャンパス(福岡市西区)へ移転を開始し、2007年(平成19年)3月には建築学科を除く5つの学科が移転を完了しました。また、建築学科も2018年9月には、移転を完了しました。

自然豊かな広大な敷地の中に世界的にも最先端の施設や設備を有する伊都キャンパスは、工学部のこれから100年先につながる新たな歴史を刻む学び舎として皆さんを迎えてくれます。



この立体駐車場へは①の交差点を左折の上、道なりにお進みください。



▲1914年(大正3年)九州帝国大学工科大学正面

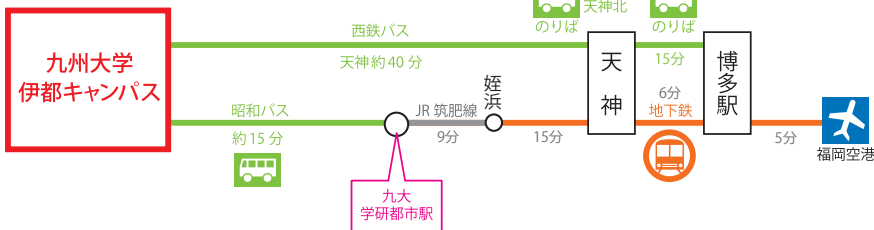


▲箱崎キャンパス:旧工学部本館

「九州帝国大学工学部銘板」

1919年(大正8年)前身である工科大学が工学部と改称された際に製作されたと考えられる銘板。戦時中、多くの金属製銘板が戦時供出された中、現存する貴重な銘板。

2017年10月、工学部同窓会の基金により本銘板のレプリカのモニュメント(記念碑)を伊都キャンパスウエスト4号館横に建立。



主催:九州大学工学部

【お問い合わせ先】
工学部等教務課教務係
E-mail : oc.eng@jimu.kyushu-u.ac.jp

「受験生向け特設サイト」で、
学生がレポートする動画があります!
是非ご覧ください!

<https://www.eng.kyushu-u.ac.jp/prospective/>

